

平成29年度「出張授業」内容一覧

学校法人ソニー学園

湘北短期大学 リベラルアーツセンター

授業名	内容	教員	条件（受講人数、教室設備、ご準備いただきたいものなど）
キャリア教育系			
『キャリアリテラシー入門』	湘北短期大学1年生前期に学ぶ『キャリアリテラシー』は就業力育成科目群の科目として開講されています。社会での様々な場面でのCASEについてディスカッションしながら学ぶ授業として展開しています。その一部を高校生に体験いただきます。	キャリアリテラシー担当教員	
コミュニケーション系			
『現代社会コミュニケーション—お互いに理解し合うために』	学校生活において、人間関係について難しく考えてしまうこともありますよね。ちょっとした発想のヒントを得ることで気持ちが軽くなり、ストレスのない良好な人間関係を保つことも可能です。皆さんと一緒に考えてみましょう。	飯塚 順一	
『パーソナルイメージをデザインしよう』	人は「外見」だけで、あるいは「内面」だけで成り立っているわけではありません。「外見」と「内面」が無理なく融合したときに、「その人らしさ」をアピールすることができるのです。「自分らしさ」を外見に活かし、第一印象から好感度を持たれる社会人になる方法を学びましょう。	小森 潔	受講人数は40名程度までとさせていただきます。パワーポイントを使用します。
『旅先での英会話』	英語のアウトプットを中心に行うと同時に、異文化への理解を深めることを目的とします。旅行で使う英会話を実際に聞き、海外の習慣についても学びましょう。	熊谷 摩耶	
ビジネス系			
『株式会社のしくみ』	この授業では、身近にあるけど遠い存在、知っているようだけど意外と知らない「株式会社」について説明します。株式会社の「株式」とはいったい何なのか、それはいったいどこに行けば買えるのか、株式をもつとどんないいことがあるのか、株式会社とそれを取り巻くしくみについて包括的に説明します。	石崎 琢也	
『財務データから読み解く企業経営』	経済のグローバル化が進展する中、利益を効率的に稼ぐ欧米流の経営が日本でも浸透してきました。その一方で、従業員や顧客などの様々なステークホルダーに配慮した経営の重要性を指摘する意見も増えてきました。本授業では、企業が公表する財務データを活用して、企業経営の「今」を読み解いていきます。	大塚 良治	
『エコマテリアル—日本企業の環境配慮製品コンセプト』	企業は、環境にやさしい製品・サービスを提供することに努力しています。リサイクルすればすべてエコだと思いがちですが、そうではない場合もあります。Webデータベースを用いて、環境配慮製品の考え方や事例を紹介します。	小棹 理子	PC、スクリーン、パワーポイントなどを使用します。
『数字にだまされないための統計学』	「平均値」、「最大値」、「最小値」などの数字で物事を見ていませんか？分布やばらつき、割合（パーセント）など、身近な事柄を統計的な見方で表現してみましょう。		PC、スクリーン、パワーポイントなどを使用します。
『アンケート調査入門』	アンケート調査とは、質問項目とその質問に対する回答欄からなる調査用紙を用いた調査のことです。目的とする情報を収集したり、商品やサービスの改善点等を見付け出す方法として利用されています。本授業はアンケート調査の基本的な方法と適切な質問項目を作るためのポイントをご紹介します。	田口 由美子	
『優良企業とは？』	将来の就職先、取引先あるいは投資先として適しているかどうかについて、企業の公開している情報から優良企業を読み解くための学習をします。	加藤 美樹雄	プロジェクタを使用します。

『旅程管理主任者資格 一目指せ！ツアーコンダクター』	旅行に欠かせない「ツアコン」とはどのような仕事なのか、そして、どのような知識が必要なのかをご紹介します。パンフレットの読み方などは、観光旅行に行くとき、また、豆知識としても役立ちます。	山形 俊之	
『マーケティング入門』	商品も人々の感性も多様化した現代において、ビジネスを成功に導くためには何が必要でしょうか。例えば、お客さんが自分のお店のファンになってくれれば頼もしいですよね。では、ファンを増やすためにはどうしたらよいでしょうか。その手法のひとつにマーケティングがあります。では、マーケティングとは何でしょうか。この授業では、そんな素朴な疑問を解き明かしていきます。	松本 竜一	PC、スクリーン、パワーポイントなどありましたら助かります。

情報 / デザイン系

『Scratch による プログラミング』	MITが開発したプログラミング言語スクラッチを使います。プログラミング経験は「まったく不要」です。図形を組み合わせてプログラムすることから対象年齢は8歳以上で誰でも使えますが、一方で奥深いプログラミング言語でもあります。		USBを使用できるパソコン教室をご用意ください。受講人数は30名までとさせていただきます。
『一歩先行く WEBサービスの使い方』	現在、様々な無料のWEBサービスが溢れています。これらのサービスをうまく使うと勉強、仕事、趣味など様々な面で役立ちます。Googleのサービスを中心にTwitter、Evernote、Dropboxなどの紹介をします。また、これらのサービスを利用する上での注意点についても触れます。	内海 太祐	パソコン教室をご用意ください。
『情報セキュリティ』	インターネットが発達した今日、情報セキュリティに関する知識を身につけておくことは、今や、社会生活をしていく上で必須のものとなりました。この講義では、身近な例をあげながら、スライドや動画を多用して、セキュリティの実態を紹介します。		
『EXCELプログラミング』	EXCELには定型業務を効率よく処理するために、VBAというプログラミング言語が用意されています。この講義では、VBAを用いて簡単なプログラミングを体験します。	小野目 如快	パソコン教室をご用意ください。
『PCで楽しむ動画の仕組み』	ニコニコ動画やyoutube等、インターネット上では様々な形で動画を楽しむことができます。動画はどのような形式で保存されているのか、画質はどのように調整されるのか、パソコン上で表示されるデジタル画像の仕組みについて紹介します。	高木 亜有子	
『ゲームはどうやって 作られているのか？』	みなさんが楽しんでいるゲームはどのように作られているのでしょうか？ゲームを作る現場ではどういう人たちが働いているのか、どういうスキルが必要なのか、アイデアを出すためには日々どう過ごせばよいのかを紹介します。		
『ものづくりにおける デザインの視点』	携帯電話、デジカメ、パソコン、パソコンの中のソフトウェアなど、我々はモノに囲まれて暮らしています。使いやすいモノを作るために重要となる、モノとコトのデザインについて、事例を交えて紹介します。	高嶋 章雄	
『ヒューマン インタフェース』	コンピュータ発展の歴史はコンピュータを使いやすくするための努力の積み重ねの歴史と言っても過言ではありません。どのようなコンピュータが使いやすいのでしょうか。そもそも使いやすいとはどのようなことでしょうか。この講義では使いやすさの評価基準や過去・現在・未来のインタフェースについて紹介します。		
『インターネット： ネットワークの基礎』	今やネットワークの時代です。家でも無線LANを構築して快適な環境でコンピュータを使いたいと誰しもが思います。快適にインターネットを利用したり、セキュリティ対策についても困らないようにしたりするためにはネットワークの基礎的なことを知らなければなりません。この講義ではネットワークのひと通りの基礎知識について紹介します。	中村 亮太	

生活系（人）

『生活習慣病とは？—自己の生活習慣について考えよう』	近年、各メディアでも多く取り上げられる「生活習慣病」と呼ばれるさまざまな病気。どのような種類の病気があり、一体何が原因で起こる病気なのでしょう。病気とその原因を探っていく中で、自分の生活習慣について考えます。	小泉 綾	
『心と体の密接な関係—「手に汗握る」の原理』	「手に汗握る」や、「肝を冷やす」など、心の変化が身体に影響を及ぼす事を表す慣用句が数多くあります。では、実際には心と体はどのように関係しているのでしょうか。心と体の関係について学びます。		
『「子ども」を知る』	子どもたちは、自分を取り巻くさまざまな文化（家庭、地域、学校、メディア…）から、どのような影響を受けて成長しているのか、具体的な例を交えながら紹介します。教師はもちろん、将来子どもと関わる仕事に就きたいと考えている生徒に、子どもについて考えることの面白さを伝えます。	佐藤 知条	
『意外と身近な心理学』	心理学と聞くとどのようなことを思い浮かべるでしょうか？心理学は私たちの日常生活と密接に関わっていて、こころや気持ちだけではなく、みることやきくことにも深く関わっています。私たちの身近にはどのように心理学が関係しているのかを考えていきましょう。	沖潮 満里子	
生活系（食）			
『キッチンのサイエンス』	料理をつくと「失敗」があったり「成功」があるのはなぜなのか、科学の視点から身近な例をもとに考えます。また、家庭にある調理機器の仕組み、調理中に起こる食品成分の変化について学ぶと、さらに調理の面白さ、深さに気づくことでしょう。	吉川 光子	
生活系（衣）			
『似合う色の見つけ方』	人には、その人それぞれの魅力を引き立たせる「似合う色」があります。「似合う色」を身に着けるとその人のイメージと調和し、自然に整った印象を与え、個性が引き立つようになります。そのような自身に「似合う色」を一緒に探してみませんか。	小出 真理子	
『繊維の恋愛学？』	身の回りにたくさんある繊維製品。洋服、インテリアなど、様々なものが繊維で出来ています。繊維の種類、どうやって糸になって布になっていくのかなど、身近な話題（恋愛や人とのコミュニケーション）に例えてお話しします。	太田 奈緒	プロジェクタを使用します。PCIは持参します。
『ファッションマップを作ろう』	ファッション雑誌の写真を切り貼りして、ファッションマップを作成します。アパレル会社の企画や自分のブランドを作るシュミレーションとなります。現在の流行を整理してターゲット層に売れる商品を考えて企画していきます。		のり、はさみ、色鉛筆など。ファッション雑誌は持参します。
生活系（住）			
『折り紙建築をつくろう』	模型づくりの基礎となるカッターの使い方を学び、一枚の紙からインテリアや建物が立体的に飛び出すカードをつくりましょ。ダイニングルームや教会などにチャレンジしてみましょう。	大橋 寿美子	
『快適インテリア術入門』	インテリアの見方・つきあい方を学び、あなたらしい快適な暮らし方のヒントをつかんでください。人はインテリアを避けて生きるわけにはいきません、早めにお役立ちインテリア術を身につけ、それをきっかけに「もしかして、インテリアのこと、好きかも」と思ってもらえたら幸いです。また、普段はあまり気かけないインテリアを取り巻くお仕事についても幅広く紹介します。	水上 裕	
保育・教育系			

『ピアノに親しむ』	幼児教育・保育の現場でよく歌われている曲を紹介し、ピアノ伴奏をする際のコツを解説します。	赤井 裕美	ピアノがある教室、又はキーボード等をご準備いただくと助かります。
『造形表現の基礎 —身近にある素材を用いて、 工夫して作る』	保育の現場でも使われている、身近にある材料を利用して、遊べるものを作ったり、遊び方を工夫したりします。	大塚 習平	
『からだを使った おもしろ表現あそび』	笑いが生まれる楽しい身体表現遊びを行い、からだを介したコミュニケーションの奥深さと面白さを実感します。	小笠原 大輔	
『言葉あそび』	保育教材としての言葉遊びについて学びましょう。	實吉 明子	声を出していただく場面がありますので、周辺教室へのご配慮をお願いいたします。
『発達に遅れや障害のある 子どもについて』	発達に遅れや障害のある子どもについて、基礎知識を解説します。	鈴木 弘充	
『子どものことば』	幼児期初期の子どものことばの発達の特徴を解説します。	高木 友子	
『私の人生と社会福祉』	社会福祉の領域の活動を自分の仕事や生きがいにしてきた背景や要因について、さまざまなエピソードを交え、伝えます。	田中 利則	
『赤ちゃんの世界と 大人の世界』	赤ちゃんや子どもは大人とは異なる感覚をもって世界をみているようです。赤ちゃんならではの感覚を紹介しながら、赤ちゃんのみている世界を想像し、赤ちゃんとのかわり方を一緒に考えてみましょう。	照井 裕子	